

令和元年度第1回多摩市国民健康保険運営協議会 議事要旨

令和元年5月16日
第二庁舎会議室

1 開会

会長 議事録署名人は、小島委員、津布久委員とする。

2 報告事項

①平成31年多摩市議会第1回定例会及び令和元年多摩市議会第1回臨時会について
事務局 資料2及び資料10に基づき説明。

委員 制度的な確認だが、6ページ目に出産一時金42万円とあるが、健康保険の場合は、直接病院に支払うこともやっているようで、国保も同様なことをやっているのかどうか教えていただきたい。

事務局 国保の場合も、病院に保険者から直接支払うという制度はある。

②平成30年度国民健康保険特別会計補正予算について

事務局 資料3及び資料4に基づき説明。

委員 今、医療費が減っているという話があったが、それは総額で対前年度比として減っているのか。

事務局 そうだ。

委員 1人当たり医療費は対前年と比べるとどうなのか。

事務局 年齢区分別で異なるが、多摩市の特徴として前期高齢者の医療費が他市より低いという状況が見られる。

委員 加入者は減ったとしても、1人にかかっている医療費を前年と比較すると、上がっているのではないかと思うが。

事務局 年齢区分によって重症化が見られる区分は確かにある。

委員 プライバシーに触れるところはいいが、例えば1人について最高どのぐらい支出しているのか、もしわかればいいが。

事務局 今日は特にデータ等は持っていない。ただ、1,000万円を超えるような難病の方も複数名はいる。

委員 実情がどうなのかと思ってお聞きした。

事務局 人工透析などはやはり高額となる。透析は継続して通院する必要があること、本人負担が所得によるが月1万円で抑えており、差額は全部保険給付となる。

委員 私は健保組合だが、大体1,000万、2,000万はざらにある。健保連全体で言うと1ヶ月で1億円というものもある。病気で一番多いのは血友病で、高額の治療費は血友病が一番多い。ただ、月に1,000万、2,000万掛かってしまうと、健保組合ではかなり厳しい状況となる。今、生体肝移植すると大体年間5,000から6,000万。がんの方は1、2カ月程度の対象の方が大体200から300百万。がんで1年間抗がん剤を投与すると1,000万。怖いのは、脳の疾患とか心疾患で担ぎ込まれると、それが500万など、そのようなイメージとなる。

会長 資料3 国民健康保険税の増減要因のところ徴収率とあるが、この現年93.12%、滞納28.78%、これは人数ベースなのか、金額ベースになるのか。

事務局 調定額ベースになる。

会長 現年93.12%、残り7%弱がとれていないということと、滞納というのは、これは徴収率に入っているのか。

事務局 滞納の部分については、現年以前の滞納繰り越し分の調定額に対して28.78%徴収したことになる。

会長 同じ年度ではないということか。

事務局 そうだ。

会長 積み上げが、そういう理由で100にならないのか。

事務局 そうだ。

③令和元年度国民健康保険特別会計当初予算について

事務局 資料5及び資料6に基づき説明。

質疑なし

④令和元年度国民健康保険運営協議会スケジュール（案）について
事務局 資料8に基づき説明。
質疑なし。

3 その他

事務局 ①国保財政健全化計画の変更計画承認について
②次回運営協議会7月18日開催について

4 閉会